

ピオクタニンの使用禁止について

エキスパンダーへの注入において、未だにピオクタニンで染色した生理食塩水を使用している施設が見受けられます。

令和3年12月28日の厚労省の通知によれば、“医療用医薬品 有効成分か、添加物かに関わらず、メチルロザニリン塩化物の含有を認めない こととする。ただし、代替品がなく、ベネフィットがリスクを上回る場合に限り、そのリスク（遺伝毒性の可能性及び発がん性）を患者に説明し、同意を得た上で 投与することを前提に認めることを許容する。”とあります。注入水が漏れて体内に吸収することも考えられますので、これを行っている施設は速やかに使用を中止してください。

理事長 三鍋俊春

医療安全委員長 岩平佳子